

みんなでシェアする
イキイキ
Styling
Vol.5

長浜市

長浜駅
界隈

戦国時代にさかのぼる歴史ロマン、そして夕日と水鳥の町
太閤ゆかりの城下町散策
と湖北水鳥公園

戦国時代にさかのぼる歴史ロマン、そして夕日と水鳥の町

ウォーキングの目安
距離:3.5km
所要時間:約50分
歩数:5000歩
消費カロリー:130kcal
みかん3個分



長浜は、羽柴（豊臣）秀吉が初めて城持ち大名として開いた城下町です。楽市・楽座のにぎわいは江戸時代にも続き、大通寺の門前町や北国街道の宿場としても栄えました。いまも戦国武将ゆかりの城址や寺社、古戦場が点在しています。

日本でいちばん古い駅舎を再生「長浜鉄道スクエア」

長浜鉄道スクエアは、明治15年（1882年）北陸本線の始発駅として建てられ、昭和33年（1958年）に日本鉄道記念物に指定された旧駅舎をはじめ、3つの施設からなる鉄道博物館

「秀吉と三成出逢いの像」
ウォーキングのスタートは長浜駅。東口を出ると、秀吉と三成の像が出迎えてくれます。三成に茶のもてなしを受けた秀吉が、その心配りに感心し召抱えたという「三献の茶」の逸話をモチーフにしたものです。



秀吉と三成出逢いの像

「秀吉と三成出逢いの像」

ここバエポイント!!

今回は、歴史ロマンを楽しむ散策コースと湖北ならではの自然にふれあえる「湖北水鳥公園」をご紹介します。

長浜駅から北東に広がる黒壁スクエアは明治時代に建てられた建物が残された一角で、ノスタルジックでモダンな町並みに出会えます。

今回は、歴史ロマンを楽しむ散策コースと湖北ならではの自然にふれあえる「湖北水鳥公園」をご紹介します。

館です。長浜の鉄道史に関するジオラマをはじめ、D51蒸気機関車とED70形交流電気機関車2台を展示。見てふれて日本の鉄道史を学ぶことができます。



日本一古い旧長浜駅舎

伊藤博文が名づけた迎賓の館

「慶雲館」

明治20年(1887年)、明治天皇皇后の行在所として建設されました。慶雲館の名は、同行していた初代内閣総理大臣、伊藤博文が命名。以後も長浜の迎賓館として使われてきました。明治45年(1912年)に造営された庭園は、国の名勝指定。



明治天皇皇后も訪れた慶雲館

歴史に残る名画と名庭を残す「大通寺」

京都の東本願寺の別院として建立。本堂や大広間は文化財となっており、狩野山楽・山雪が描いた障壁画など、名画が残るお寺として有名です。春は桜、秋は紅葉など美しい庭園風景を楽しめます。



長浜御坊の名で親しまれる大通寺

400年以上続くまつりの資料を展示「曳山博物館」

平成28年(2016年)11月、ユネスコ無形文化遺産に登録された「長浜曳山祭」。4つの「曳山」と呼ばれる山車が長浜の町を練り歩き6歳〜12歳の男子が曳山の上で歌舞伎を披露します。世界が認める伝統的な祭りの魅力にふれてください。

海洋堂フィギュアミュージアム 黒壁

お菓子のオマケやガチャココなどを通じ、精巧なつくりと素晴らしい彩色で多くのファンの心をつかむ「海洋堂」作品。フィギュアミュージアムでは、その魅力を存分に味わうことができます。



海洋堂作品を一堂で紹介

ノスタルジーあふれる「黒壁ガラス館」

江戸から昭和初期までの町並みを再生した黒壁スクエア。中心となる黒壁ガラス館は明治33年(1900年)建造の銀行を利用した施設で、国内外のガラス製品が数多く並びます。周辺にはガラス工房やギャラリー、カフェ、体験施設などが点在。町並みとともにガラス工芸を楽しむことができます。



黒壁ガラス館

琵琶湖畔夕陽と水鳥の里 湖北水鳥公園

湖北野鳥センター

水鳥の保護と自然環境の保全の啓発を目的に整備された「湖北水鳥公園」の中心施設として昭和63年(1988年)に開設。周辺に続く遠浅の湖畔は水生植物や魚鳥にとつて絶好の生息域になっており、これまでに52科246種の野鳥が確認されています。



湖北野鳥センター

琵琶湖水鳥・湿地センター

琵琶湖がラムサール条約湿地になったことを機に、水鳥の保護と湿地の保全推進を目的として平成9年(1997年)に開設。館内を一周すると琵琶湖の生き物のことが分かるようになっています。



琵琶湖水鳥・湿地センター

湖北野鳥センター/琵琶湖水鳥・湿地センター

- 開館時間/9:00~16:30
- 休館日/毎週火曜日(火曜日が祝祭日の場合は水曜日) 年末年始(12月29日~1月3日)
- 入館料
大人(高校生以上):200円 小・中学生:100円
幼児および長浜市内の小中学生は無料
団体(有料の入館者が20名以上の場合)
大人(高校生以上):160円 小・中学生:80円

道の駅「湖北みずどりステーション」

四季を通してたくさんの野鳥が訪れることで知られる「湖北水鳥公園」内にある道の駅です。湖面を紅に染めながら比良山系に沈む神秘的な夕日は、琵琶湖屈指の絶景スポットとして「日本の夕日百選」にも選ばれており、全国からカメラマンが訪れています。店内には地元で採れた農水産物や湖北のお土産が並び、レストランでは、うなぎやビワマスなど地元ならではの料理が味わえます。また、公園内には道の駅に隣接して体験型の観察施設もあります。



道の駅「湖北みずどりステーション」

開館状況につきましては、各施設にお問い合わせください。